

医療・看護の質の向上に向けて看護職員（看護師、准看護師、保健師、助産師）に対する組織的な取り組みの一つはキャリア支援である。何らかの資格を取ることでキャリア支援ではなく、自分らしく仕事をすることもキャリア支援の重要な捉え方である。近年、CKD 医療に携わる看護職の役割は拡大してきている。そこで、本特集は、臨床現場が、いきいきと活躍できる場となるように、看護専門職としての長期にわたるキャリア形成の考え方を整理し、ジェネラリスト、スペシャリストについても言及した。また、日本看護協会による CKD 関連の認定制度や CKD に関わる関連学会の合同認定資格および相互の連携についてもキャリア支援の仕組みとしてできるだけわかり

やすく紹介した。関連学会や機関におけるキャリア支援の取り組みを示すとともに、自身のキャリア形成に積極的な取り組みをしている皆さまには、それぞれの立場から現状と課題についてご執筆をいただいた。とくに、臨床現場においては、看護管理者の役割も大きい。キャリアを支援する看護管理者の立場からも、CKD に携わる看護職員のキャリア支援の現状と課題については多くの示唆を得ることができた。本特集が、人生 100 年時代の看護職員のキャリアのあり方について考え方を整理し、今後のキャリア支援の一助となれば幸甚である。

(下山節子)

2022 年 (Vol. 38) 特集のご案内

- | | |
|--|-----------------------------------|
| No.① 透析患者の心臓病—診療の最前線を学ぼう | No.⑧ もっと知ろう 透析室での腎移植問題—腎移植と透析の移行期 |
| No.② 腎性貧血治療の課題と対策—HIF-PH 阻害薬、ESA、鉄剤をめぐって | No.⑨ 痛みを訴える透析患者にどう対応するか |
| No.③ 多職種連携による透析医療 | No.⑩ 透析医療の gender diversity |
| No.④ 便秘と慢性腎臓病・透析医療 | No.⑪ 腎不全に携わる看護職のキャリアを考える |
| No.⑤ 透析療法における各種モニタリングの Front line | No.12 透析患者の栄養状態と生活評価 |
| No.⑥ CKD 診療における漢方と補完代替療法 | No.13 透析患者の認知症にアプローチする |
| No.⑦ バスキュラーアクセスの作製・管理・修復の基本方針〔増刊号〕 | (既刊は○) |

臨牀透析® Vol.38 No.11

© 2022 年 10 月 10 日発行
定価：2,860 円
(本体 2,600 円 + 税 10%)

年間予約購読は前金にて弊社あるいは書店宛お申し込み下さい。ただし、年間購読料は年度により異なりますので、弊社または書店までお問い合わせ下さい。

発行人 増 永 和 也

発行所 株式会社 日本メディカルセンター

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 1-64 神保町協和ビル

営業直通電話 (03) 3291-3901 (代) FAX (03) 3291-3904

編集直通電話 (03) 3291-3971 (代) FAX (03) 3291-3377

e-mail dialysis@nmckk.co.jp

URL <https://www.nmckk.jp>

郵便振替 00110-2-80695

印刷所 シナノ印刷株式会社

・ Published by Nihon Medical Center, Inc. ©2022, Printed in Japan

・ 本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権（送信可能化権を含む）は (株) 日本メディカルセンターが保有します。

・ JCOPY® 出版者著作権管理機構 委託出版物

本誌のコピーやスキャン等による無断複製は著作権法上での例外を除き、禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に出版者著作権管理機構 (☎ 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, e-mail : info@jcopy.or.jp) の許諾を得てください。

■ 広告申込所 / 株式会社 文栄社 〒113-0033 東京都文京区本郷 3-26-1 電話 (03) 3814-8541